

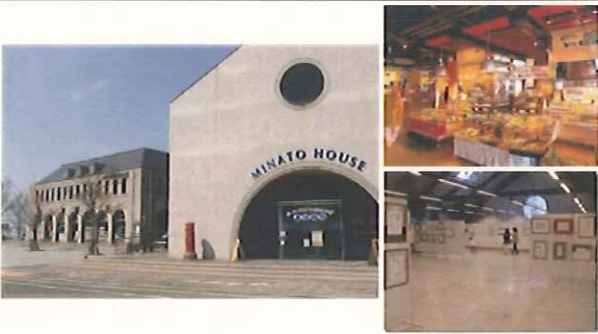


参考事例

用途・機能コード	3-1 (旧3-1、3-2を統合)	4-1 (旧4-1、7-2を統合)	7-4 (旧7-4、7-1を統合)	7-4 (旧7-4、7-1を統合)					
用途・機能	県の観光・歴史文化の情報拠点(観光の出入口となる拠点)	伝統芸能資料館、くち広場、出し物展示場	公園・広場(歴史公園・史跡公園含む)	公園・広場(歴史公園・史跡公園含む)					
事例NO	1	2	3	4					
施設名	浅草文化観光センター	立佞武多の館	白川公園	甲府市歴史公園(山手御門)					
施設写真 [イメージ]									
所有者	東京都台東区	五所川原市	熊本市	甲府市					
所在地	東京都台東区雷門2丁目18番9号	青森県五所川原市大町21-1	熊本県熊本市中央区草葉町5-1	山梨県甲府市北口2(山梨文化会館前)					
機能分類 (メイン・サブ区分)	メイン	メイン(芸能)	メイン	サブ					
施設概要 (施設内容・特徴等)	<ul style="list-style-type: none"> ●4ヶ国語による観光案内、外貨両替所、観劇等のチケット販売などの機能が充実 ●展望施設が併設(展望所、展望喫茶) ●東京都台東区の魅力を「探せる・見せる・支える」をコンセプトに、歴史・伝統、文化や産業に根ざした情報を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ●立佞武多祭りに出陣する大型立佞武多3台を常時格納・観覧できる ●新作立佞武多の製作体験、津軽の民芸の製作体験、五所川原ネプタのお囃子の練習など様々なイベントが行われる ●立佞武多展示室のほか、ギャラリー、展望ラウンジ、カフェ、土産品店、体験工房などがある ●年に数回企画展なども開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●戦前は県庁舎敷地として活用 ●戦後、敷地の大部分を緑地として整備 ●市営の茶室の施設あり ●防災機能を有し、防災・備蓄倉庫、耐震性地下貯水槽が整備されている 	<ul style="list-style-type: none"> ●甲府城(舞鶴城)の3つの門のうちの一つ、北側の門を復元した公園 ●門は、発掘調査で発見された石垣を土台に1700年ごろの絵図を基に復元 ●復元された門の内部は展示室・展望スペースとして活用 					
地理的特徴 (立地条件・地形条件等)	●浅草雷門前に隣接	●五所川原駅より徒歩約5分	●市電水道町電停より徒歩10分 ●熊本市の繁華街(上通商店街)に隣接	●甲府駅北口より徒歩1分 ●周辺には山梨県庁、甲府駅、舞鶴城などがある					
敷地概要	敷地面積	326㎡	3,253.60㎡	6,039㎡					
	都市計画関連	商業地域(建ぺい率80%、容積率700%)	商業地域(建ぺい率80%、容積率400%)	商業地域(建ぺい率80%、容積率600%)					
	主要付帯施設	-	-	茶室、防災倉庫、公衆トイレ、駐輪場					
	その他特記事項	-	-	近隣公園					
建物概要	建築面積	234㎡	2,457.75㎡	-					
	延べ床面積	2,160㎡	7,598.20㎡	-					
	建物規模	地上8階地下1階建(建物高さ:38.9m)	地上7階地下1階建	-					
	展望高	-	-	-					
整備・運営概要	整備費	-	-	不明					
	事業手法	東京都台東区が整備	五所川原市が整備	熊本市が整備					
	運営形態	東京都台東区が運営	指定管理者(NPO法人プロジェクト五所川原倶楽部)が運営	熊本市が運営					
	施設利用料	無料	[入場料]大人:800円、高校生:500円、小中学生:300円	無料					
	利用客数	平成24年度	-	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		-	-	155,840人	141,904人	117,119人	-	-	-
	収支状況	平成24年度	-	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収入		-	-	-	-	-	-	-	
支出	-	-	-	-	-	-	-		
成功要因・課題	<ul style="list-style-type: none"> ●浅草を代表する雷門に隣接しており、浅草駅にも近いことから多くの観光客が訪れている ●観光客のみならず、駅利用者等の待ち合わせ場所などにも活用されている 	<ul style="list-style-type: none"> ●立佞武多の魅力来館者には堪能して頂いている ●年間を通して立佞武多を観覧することができ、観光客からの評判も良い ●毎年東京ドームで開催されるイベントに招待のオファーがあり、今年も出場予定 ●来館者は立佞武多はスケールの大きさ(H23m)に圧倒されている 	<ul style="list-style-type: none"> ●国道3号線沿いにあり、熊本市の景観の向上に寄与している ●中心市街地の近くにあることから、比較的多くの方に利用して頂いている ●茶室の利用時間帯を延長して欲しいとの要望があり現在検討中 ●芝生広場の雑草(外来種)の駆除が問題 ●園内にあるホームレス対策を検討中 	<ul style="list-style-type: none"> ●甲府駅の正面に位置し、周囲に舞鶴城公園を含む「歴史を感じさせるまちづくり」をコンセプトに施設の連携を図っている ●近年では小学生の遠足の目的地としての利用が増えている 					
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●平成24年4月20日開館 ●利用者数はH24.4.1~9.30期間中の人数(エントランス部の来客センサーにてカウント) ●http://www.city.taito.lg.jp/index/bunka_kanko/kankocenter/ ●TEL: 03-3842-5566 	<ul style="list-style-type: none"> ●収支については内部情報となるため公表不可(立佞武多の館より回答) ●入場料は美術展示ギャラリーとのセット料金(別途立佞武多展示室のみの入場料あり) ●平成16年開館 ●http://www.tachineputa.jp/index.php ●TEL: 0173-38-3232 	<ul style="list-style-type: none"> ●昭和36年2月に開園 ●http://www.rs-kumamoto.com/park/parktable.htm ●TEL: 096-328-2111(熊本市) 	<ul style="list-style-type: none"> ●平成19年3月完成 ●http://www.city.kofu.yamanashi.jp/welcome/rekishikouen.html ●TEL: 055-223-6101(甲府市役所 公園緑地課) 					

参考事例

用途・機能コード	6-1	6-1	8-1							
用途・機能	展望機能（展望タワー、展望台、展望ロビー）	展望機能（展望タワー、展望台、展望ロビー）	特産品、土産品店（アンテナショップ、道の駅含む）							
事例 NO	5	6	7							
施設名	夢みなとタワー	神戸市役所 展望ロビー	門司港レトロ観光物産館「港ハウス」							
施設写真 [イメージ]										
所有者	鳥取県	神戸市	(社)北九州市観光協会							
所在地	鳥取県境港市竹内団地255-3	兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1	福岡県北九州市門司区東港町6-72							
機能分類 (メイン・サブ区分)	メイン(タワー)	サブ(展望ロビー)	メイン(物産館)							
施設概要 (施設内容・特徴等)	<ul style="list-style-type: none"> ●島根半島、大山、弓ヶ浜半島が一望できる ●「ジャパンエキスポ鳥取'97 山陰・夢みなと博覧会」の跡地に整備 ●鳥取県の観光の振興に資するため設置した観光集客施設 ●展望室、多目的ホール、会議室、企画展示室（多目的スペース）、物産観光センター、喫茶等が施設内にある 	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸市役所24階にある展望ロビー ●六甲アイランドなどの神戸の街並み、六甲山系のほか、晴れていけば対岸の紀伊半島まで見渡すことが可能 ●展望ロビーのほかレストラン、喫茶、土産店などがある ●10時から15時までの間であれば、ボランティア観光ガイドが、眺望できる街並みや観光スポットなどについて無料で案内 	<ul style="list-style-type: none"> ●北九州市や隣接する下関の新鮮な海産物などを販売する観光市場や、北九州の特産品が揃ったお土産コーナー、テイクアウトコーナーなどがある ●ミニイベントや企画展・会議などが行える「多目的ホール」を備える ●レトロ地区には、ミュージアム、展望室なども整備されている 							
地理的特徴 (立地条件・地形条件等)	<ul style="list-style-type: none"> ●夢みなと公園内に位置 ●米子道米子ICより車で約30分 	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸市役所1号館24階 ●三宮駅より徒歩約6分 ●周辺には旧居留地地域などがある 	<ul style="list-style-type: none"> ●門司港レトロ地区内 ●JR門司港駅より徒歩5分 ●門司IC・門司港ICより車で10分 							
敷地概要	敷地面積	11,374㎡	—	—						
	都市計画関連	工業地域（建ぺい率60%、容積率200%）	商業地域（建ぺい率80%、容積率600%）	商業地域（建ぺい率80%、容積率400%）						
	主要付帯施設	—	—	—						
	その他特記事項	—	—	—						
建物概要	建築面積	4,128㎡	—	—						
	延べ床面積	9,042㎡（展望フロア面積：147㎡）	—	—						
	建物規模	低層棟：地上4階建 タワー棟：地上3階建（建物高さ：37m）	地上30階地下3階建	地上2階建						
	展望高	43m	約100m	—						
整備・運営概要	整備費	—	—	—						
	事業手法	鳥取県が整備	神戸市が整備	北九州市が門司港レトロ地区として整備し運営を民間に委託						
	運営形態	指定管理者（財）鳥取県観光事業団が運営	神戸市が運営	(社)北九州市観光協会が運営						
	施設利用料	[入館料] 大人：800円、中高生：600円、小学生：400円	無料	—						
	利用客数	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		139,403人	168,041人	141,227人	—	—	—	—	—	—
	収支状況	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
収入 1億4,708万円		1億4,906万円	1億4,337万円	—	—	—	—	—	—	
支出 1億3,813万円	1億3,759万円	1億4,337万円	—	—	—	—	—	—		
成功要因・課題	<ul style="list-style-type: none"> ●日本海の景色、大山の眺めなど展望台からの眺めは好評を得ている ●展望フロアに昇るエレベーターがガラス張りになっており、利用者からの評判がよい ●観光拠点として賑わっており、周辺地域の活性化にも寄与している ●海に近いことから塩害なども生じてきており、今後適切な維持メンテナンスなどを適切に行っていく必要がある ●利用者が減少傾向にあることからPRに努めていく必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●無料で開放され、市内でも全方向が見渡せる有数の眺望スポットであることから、利用者から好評を得ている ●神戸マイスターの資格を持った観光ガイドが案内しており、神戸の魅力がわかりやすく解説しており、好評を得ている ●無料で利用できることから、旅行会社の観光ツアーに独自に組み込まれている 	<ul style="list-style-type: none"> ●北九州市の特産品を一同にあつめる唯一の施設として利用されている ●地元の人や贈答品などの購入に訪れ、好評を得ている ●新たな集客施設が近隣にできたこともあり、近年の利用者数は減少傾向にある ●割引券付チラシなどを代理店などに配布し集客に努めている ●ネットショッピングなどを通して北九州市の特産品の販売のほか、当施設の情報も紹介している 							
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●平成9年6月30日竣工 ●県所有部分のうち、1階物産観光センター部分は境港市、その他の部分は指定管理者が運営 ●駐車場あり（普通車150台、大型バス10台） ●http://www.yumemina.totowater.gr.jp/ ●TEL：0859-47-3800 	<ul style="list-style-type: none"> ●平成元年8月31日竣工 ●利用者のうち、約1/3が年末に開かれるイベント（神戸ルミナリエ）期間中の利用者である ●http://www.city.kobe.lg.jp/information/about/building/24ka1_lobby.html ●TEL：078-322-5065 	<ul style="list-style-type: none"> ●http://kanmon-mojiko.com/guide/sightseeing/post-10.html ●TEL：093-321-4151 							